

材質		一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G3444)		SUS304 配管用ステンレス鋼管 (JIS G3459)				
品名		鋼管製規格ソケット		ステンレス製規格ソケット				
形状		ストレート	ハーフ	ストレート	ハーフ	テーパ	ハーフテーパ	JIS ソケット
6A	1/8B	118円 1600個 (400×4個)	106円 50個	320円 800個 (400×2個)	240円 1200個 (600×2個)	600円 50個	480円 50個	
8A	1/4B	128円 800個 (200×4個)	109円 50個	320円 800個 (400×2個)	240円 1200個 (600×2個)	600円 50個	480円 50個	530円 50個
10A	3/8B	145円 600個 (150×4個)	120円 50個	320円 400個 (200×2個)	240円 600個 (300×2個)	600円 50個	480円 50個	530円 50個
15A	1/2B	195円 300個 (150×2個)	156円 100個	340円 300個 (150×2個)	270円 500個 (250×2個)	860円 100個	680円 100個	825円 100個
20A	3/4B	248円 200個 (100×2個)	188円 100個	440円 200個 (100×2個)	330円 300個 (150×2個)	1220円 100個	930円 100個	1085円 100個
25A	1B	363円 120個 (60×2個)	253円 60個	630円 150個 (75×2個)	460円 200個 (100×2個)	1360円 60個	1070円 60個	1176円 60個
32A	1 1/4B	478円 70個	356円 40個	870円 80個 (40×2個)	690円 100個 (50×2個)	2320円 40個	1830円 40個	1793円 40個
40A	1 1/2B	628円 50個	439円 30個	1010円 60個 (30×2個)	800円 80個 (40×2個)	2590円 30個	2040円 30個	2143円 30個
50A	2B	810円 40個	595円 20個	1560円 40個	1230円 50個 (25×2個)	3580円 20個	2840円 20個	3040円 20個
65A	2 1/2B	1583円 24個		2810円 24個	2260円 30個			
80A	3B	1970円 16個		3700円 16個	2920円 20個			
100A	4B	3195円 8個		6380円 8個	5010円 12個			
125A	5B	4773円 6個						
150A	6B	6635円 4個						

※価格下段は大箱入数、括弧内は小箱入数。

▼材質規格

鋼管製規格ソケットは、一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G3444)、もしくはそれ相当以上の規格材を使用しています。ステンレス製規格ソケットは、SUS304 配管用ステンレス鋼管 (JIS G3459) と同等材、もしくはそれ相当以上の規格材を使用しており、耐食性に優れおりサビに強い鋼材です。
(成分含有比率：18Cr-8Ni)

▼検査圧力

漏れ (空気圧)	0.5Mpa(5.1kgf/cm ²)
耐圧 (水圧)	2.5Mpa(25.5kgf/cm ²)

▼化学成分

種類	記号	化学成分 (%)							
		C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Mo
一般構造用炭素鋼鋼管	STK	0.25 以下	-	-	0.040 以下	0.040 以下	-	-	-
配管用ステンレス鋼管	SUS304TP	0.08 以下	0.1 以下	0.2 以下	0.045 以下	0.03 以下	8.0 ~ 11.0	18.0 ~ 20.0	-

▼ねじ規格

テーパねじ用平行めねじ [記号：PS (Rp)] 又は、管用テーパめねじ [記号：PT (Rc)] を要する内ねじタイプの管継手です。(JIS B0203に準拠)パイプニップルや、その他管材部品、流体機器などの接合において、耐密性を主目的とする管用テーパねじ (PT) との結合に適します。

▼ねじの検査について

ねじの検査は、すべて日本工業規格 (JIS 規格) の定める規格番号 JIS B0253 に規定するテーパねじゲージを用いておこなっております。尚、当社を使用する検査ゲージメーカーは、オーエスジー (OSG) 製を使用しております。

▼結合方法

締め込む際は、手締め後に、パイプレンチ等の工具を用いトルクをかけて締め込む必要があります。但し、耐密結合するには、しっかりと締め込んだとしても、実用のものには山の頂と谷底との間にわずかながら空間が出来、完全な気密が確保できません。従って、組み付け前のおねじにシールテープ (テープ状の隙間埋め材) を巻くか、液状の同シール材を塗布するなどの処置が必要です。(シール材は配管用途に適した種類のものを選ぶ必要があります) また、特に漏れに気を配る場所での組み付けに際しては、おねじ側にシールテープ (2 ~ 3 周程度) を巻きその上からシール材を塗布し、めねじ側にもシール材を塗布し締め込む事で耐密を確保します。